

(財)日本医療機能評価機構認定病院

地域医療支援病院

盛岡赤十字病院地域医療連携室広報誌



LEAF

令和3年3月

第41号

盛岡市三本柳 6-1-1

盛岡赤十字病院

地域医療連携室

発行責任者 院長 久保直彦

<基本理念>

私たちは、人道・博愛の赤十字精神にもとづき、
みなさまの生命と健康を守るために、信頼される医療を実践します。



写真：除雪作業の様子

特集

部門紹介 総合患者支援センター

特集

ホームページリニューアルの お知らせ

部門紹介：総合患者支援センター

地域医療連携係

院内と院外を繋ぐ窓口として、紹介や逆紹介をスムーズに運用するために、各医療機関の皆様からのご紹介及び問合せの対応や、診療予約の日程調整などを行っております。

紹介受付（連携室経由の患者さんのみ対応）を設けて、個別に紹介患者さんの受付を行い、該当診療科までの案内を行うことで「受診をわかりやすく」しています。診療情報提供書（ご報告を含む）の送付や受領した紹介状の返書管理により「地域の医療機関様への紹介」を推進しております。

その他にも、「地域連携パス合同検討会」「連携医療機関の集い」「地域医療支援委員会」を開催し、顔の見える連携、地域医療連携に関する報告や各診療科の紹介、当院が地域に求められる役割について検討しつつ、地域の医療機関の皆様との連携強化を図っております。

それから、広報活動として、地域医療連携室広報紙「LEAF」、「診療のご案内」を作成し、連携医療機関の皆様へ向けて院内の情報発信をしております。

医療社会事業係（入退院支援チーム）

少子高齢化による人口構造、疾病構造の変化に伴い、認知症や複数の疾患を抱える患者さんが増加し、これまで以上に多職種連携や地域連携が求められています。

退院支援については、患者さんが安心して入院治療を受け、生活の場に円滑に戻れるよう支援することを目指し、外来療養支援においては、無用な入院をできるだけ避けて住み慣れた地域での生活を継続できるよう、院内スタッフやチーム、地域の医療・介護・福祉機関等と日々連携を取りながら対応しております。令和元年には新たに入院支援センターを整備し、入院に関連した業務の一元化や、入院前に患者情報を収集して多職種協働による円滑な治療の開始と入院前からの退院支援に取り組み始めました。

構成メンバーは、保健師2名、看護師3名、社会福祉士4名で、それぞれ病棟や外来を受け持ち活動しております。



医療相談の様子

社会係

災害救護活動や訓練の際に、院内外と連携を取り、円滑な運用を目指しています。また一般の方が当院でボランティア活動をご希望する際の窓口となり、活動のサポートをしております。そのほかにも、患者さん並びにご家族さまから寄せられる様々なご意見を承り、日々の診療やサービスの向上に努めております。



落ち葉拾いのボランティアの様子

ホームページリニューアルをリニューアルしました!

大正9年に開院し、昨年で100周年を迎えたのを機に当院のホームページをリニューアルしました。トップページに開設当時の建物と現在の建物の写真が切り替わるように設定しております。開設当時の雰囲気少しでも感じていただきながらご覧いただけると幸いです。

開設当時の建物

100年の時を経て
変わらぬ思い

— All for the patient



現在の建物

100年の時を経て
変わらぬ思い

— All for the patient



今回のリニューアルでは、パソコンの他にスマートフォンやタブレットからも、快適にご利用いただけるスマートフォン対応のレスポンスサイトにて作成しております。

これまでパソコン用のホームページとなっておりましたが、時代を考慮しスマートフォンなどのモバイルにも対応致しました。

患者様向けアイコンと医療者向けアイコンを別に配置し、それぞれの用途ごとに検索できるように改良を加えております。

患者様向けアイコン



外来受診案内



診療スケジュール



人間ドック・健診



入院される方



お見舞いされる方



よくあるご質問

医療者向けアイコン



地域医療提携



治験・臨床試験



臨床研修



採用情報



各部門紹介



入札関連

今年から新たに脳神経外科の久保を院長に据え、より一層の患者サービスの向上に努めるべく、これまで以上に使いやすいサイトを目指し内容を更に充実させていく予定としておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。



盛岡赤十字病院 院長挨拶

[ホーム](#) > [盛岡赤十字病院について](#) > [盛岡赤十字病院 院長挨拶](#)

院長／久保 直彦

◆ 創立100周年を迎えて

盛岡赤十字病院は2020年創立100周年を迎えます。

当院は1920年4月に盛岡市中央通りで開院以来病院機能を徐々に拡大し、1987年12月現在の三本柳に移転し33年経過しました。

地域の皆様に支えられながら診療、救急医療、災害医療に努めてまいりました。「人道・博愛の赤十字精神」にもとづきみなさまの生命と健康をまもるために、信頼される医療の実現を基本理念として掲げております。

今なお医師の充足不足など至らないところもありますが、常に医療の質向上と医療安全に努め、時代に即した「良質な医療」を提供するように努めていきたいと思っております。

診療は急性期治療を中心に、地域の医療・保健・福祉施設と緊密に連携し、地域医療の充実にも努めています。地域医療連携には特に力をいれており、かかりつけ医からの紹介時には速やかに検査・診療いたします。また静かな環境の緩和ケア病棟があり、病の苦痛を和らげる緩和治療を行っております。

また当院は岩手県基幹医療拠点病院指定を受けており、また赤十字医療施設として大規模広域災害では医療支援活動を行います。10年前の東日本大震災の経験を生かし、その後の熊本、北海道地震、豪雨、台風災害などへ医療支援活動を行ってきました。全国から多くの支援を受けた被災県一員として、ときには当院の診療を休診し全国各地へ医療支援に出かけることもありますのでご理解のほどをお願いします。



盛岡赤十字病院 外来診療担当医師一覧

患者様に「診療情報提供書」をお渡しくださいますようお願いいたします。

最新版（2020年10月1日更新）

		月	火	水	木	金
循環器内科	新患・再来	小澤 真人	小澤 真人	小島 剛史	小島 剛史	小澤 真人
		田中健太郎	小島 剛史	人見 晶	田中 健太郎	医大医師
消化器内科	新 患	安孫子 幸人	小野 光隆	藤原 隆雄	藤原 隆雄	安孫子 又は 小野
	再 来	小野 光隆	藤原 隆雄	安孫子 幸人	—	藤原 隆雄
総合診療科	新患・再来	村井 啓子	村井 啓子	加藤 さくら	村井 啓子	—
	糖尿病外来	—	—	医大医師 (再来予約のみ)	—	医大医師 (再来予約のみ)
	腎臓外来	—	—	医大医師 (予約制) (午後)	—	—
血液内科 (※完全予約制)	新 患	新患のみ	峯 貴浩	菅原 健	外川 亮	医師
	再 来					
呼吸器内科	新患・再来	田村 伸夫 (再来予約・紹介等)	—	田村 伸夫 (再来予約・紹介等)	田村 伸夫 (再来予約・紹介等)	検診二次検査 予防接種等
脳神経内科	新患・再来	米澤 久司	米澤 久司	米澤 久司	医大医師	齋藤 あゆみ
		—	医大医師	—	(米澤 久司)	—
小児科	新患・再来	高野 長邦	高野 長邦	高野 長邦	高野 長邦	高野 長邦
		—	—	梶原 和華	—	外館 玄一郎
	午後	予防接種 (13:30～14:30受付) 予約制	予防接種 (13:30～14:30受付) 予約制	慢性外来 循環器科外来 (再来予約のみ)	10月～予防接種 インフルエンザ	7月～3月 シナジス外来
外科・消化器外科	新患・再来	杉村 好彦	高橋 正統	大山 健一	有末 篤弘	杉村 好彦
		岩崎 崇文	杉村 好彦	岩崎 崇文	高橋 正統	有末 篤弘
小児外科 ※受付時間 9:00～9:45 ※診察時間 9:45～	新患・再来	—	有末 篤弘	—	有末 篤弘	畠山 元
整形外科 ※側弯検診の 二次診察は月のみ (※完全紹介制)	新患・再来	一戸 克明	八重樫 幸典	—	一戸 克明	八重樫 幸典
		鈴木 烈	鈴木 烈	—	奥田 将人	奥田 将人
脳神経外科	新患・再来	和田 司	船山 雅之	船山 雅之 久保 直彦 (再来予約のみ)	和田 司	和田 又は 船山
皮膚科	新患・再来	馬場 由香	馬場 由香	馬場 由香	馬場 由香	馬場 由香
泌尿器科 (※完全紹介制)	新患・再来	福田 孝	瀬尾 崇	佐々木 千恵子	福田 孝	瀬尾 崇
		—	医大医師	—	高山 美郷	—
産婦人科	新患・再来 (婦人科)	本田 達也	菅原 英治	藤原 純	船越 真生	応援医師
		船越 真生	松田 壯正	応援医師	藤原 純	本田 達也
	新患・再来 (産 科)	菅原 英治	本田 達也	黒川絵里加	菅原 英治	藤原 純
眼 科 (※完全予約制)	再来のみ	医大医師	—	医大医師	—	—
耳鼻咽喉科	新患・再来	佐藤 尚徳	金城 伸祐	佐藤 尚徳	金城 伸祐	佐藤 尚徳
放射線科	新患・再来	角原 紀義	角原 紀義	角原 紀義	角原 紀義	角原 紀義
精神科	再来のみ	医大医師	—	—	—	—
リハビリテーション科外来		久保 直彦	久保 直彦	久保 直彦	久保 直彦	久保 直彦
ペインクリニック外来		—	岡田 一敏	—	西嶋 茂樹	—
緩和ケア専門外来 (※完全予約制)	午前	—	青木 毅一	畠山 元	畠山 元	—
緩和ケア科外来 (※完全予約制)	午後	—	畠山・青木	畠山・青木	畠山・青木・旭	—

地域医療連携室

直通電話番号：0800-800-7410 (☎ 通話料無料)

：019-637-3312

専用FAX番号：019-637-3313

- ◇ 重症・緊急のご紹介（平日8:30～17:00）は、各診療科外来へ直接電話連絡をお願いいたします。
- ◇ 時間外のご紹介（17時以降・土曜・日曜・祝祭日）は、急患室へ直接電話連絡をお願いいたします。

【盛岡赤十字病院 代表電話番号：019-637-3111】